

「2025 汎美展」 出品目録

作家名	作品タイトル	素材
相京 三千代	ノスタルジー×××Ⅷ (Sea shell effect)	和紙
アンナ・バンドウピュット	静物 ダムも運河と風車 海の子供たち	油彩
飯塚 静子	パイラオーラ (女性フラメンコダンサー) ”ホツ”と一息 I'm from Indonesia	油彩
石川 美穂子	雲のように・風のように	プラスチック段ボール
石垣 瑞子	夢の中で 花模様春秋－春－ 花模様春秋－秋－ いい香り	水彩
石原 薫	サンシャイン ダチュラの園	アクリル、コラージュ、 キャンバス
いなずみ くみこ	森羅	ペットボトル、ガラ袋、 金網 等
井上 初子	和の想いで	古布のパッチワーク
岩田 洋子	緑陰の道 陽だまり	キャンバス、油彩
岩橋 格	ヒトマンダラ	布地、写真
大澤 容子	Oresundの岸辺	糸、紙、針金、染料
大辻 敏成	ドナウの蜃気楼	油彩、カンバス
大野 善孝	小宇宙Ⅰ 小宇宙Ⅱ	ミクストメディア
大洞 国信	人物(I)(II)(III)(IV)	テラコッタ粘土、板、水彩
小川 猛志	恋歌	紙、竹、布、墨
沖 弘康	Stroke51-1～Stroke51-40	油彩、キャンバス、 サムホール40点
青十英 実生	康らか 唯一	発泡スチロール、薬空容器、 紙 アクリル板、薬空容器、靴
小野 美音子	秋桜 十五夜草 Happy Party 遠い記憶Ⅰ 遠い記憶Ⅱ	水彩、パステル、紙 水彩、パステル、紙 水彩、パステル、紙 ミクストメディア、パネル アクリル、紙
吉川 和夫	真理子像 紀理子像	水彩 紙
木虎 和生	錯綜空間	ミクストメディア
小杉 春見	曖昧な覚醒 Noize 疑惑	水彩
小林 民子	春だろう～か 春だろう～か 春だろう～か	油彩
坂本 秀幸	生命Ⅰ 夢想2025	アクリル
嶺 勇希	あなたは、そこにいました。	布、木材、キャンバス

作家名	作品タイトル	素材
佐藤 泰雄	径 遅春 島の奮迅譚	アクリル絵の具、カンバス
ジェヌヴィエーブ・デリリー	ジヴェルニーの一日	油彩
渋谷 淳一郎	CORE-EXISTENSE	デジタルアート、紙
清水 明廣	泥濘にて	油彩
清水 公太	獅子孫々 獅子孫々	キャンバス、アクリル、 ボスカ
ジャン・マリー・ジェロラ	構成	ペン画
正田 はな	霜石	油彩、キャンバス
新盛 薫	波－遭逢 振－融和	パネル、水彩、パステル
Seiji Yamauchi	珊瑚の産卵一起源 珊瑚の産卵－青の色彩	ミクストメディア、紙 ミクストメディア、 キャンバス
青染 レイコ	Spring in full bloom	ペニア、アクリル絵具等
関根 昌之	長瀬川の思い出	アクリル
高木 須美	work	アクリル、布
田島 章廣	2025	油彩
立脇 満代	灯「あかり」	布
佃 鈴江	続き	布、糸
つるた 聡子	更紗の舞 雪花	更紗、帯 絹
寺田 智美	この美しい地球(ほし)の行方は…？Ⅰ この美しい地球(ほし)の行方は…？Ⅱ この美しい地球(ほし)の行方は…？Ⅲ	油彩
遠山 由紀子	富士(A) 富士(B)	油彩、キャンバス
中西 祥司	分断から再生へ－SHIWAYOSE	アクリル、キャンバス、 タコ糸
中西 信義	魔訶異伝説	画布、アクリル絵具、 紙粘土
中村 加代	moment-2025	油彩
南雲 俊一郎	バリ衣装と籐イスの異邦人	油彩
夏川 夢穂	Flower	CG、水性ペン、 オイルクレヨン
丹羽 千賀子	深海湾Ⅰ 深海湾Ⅱ 深海湾Ⅲ	アクリル
根岸 節	何処へ	油彩
根岸 文子	河の流れ	絹の古布にアクリル
唄 彰伸	観念 同級生 深夜	キャンバス、アクリル、 ペン
パトリック・ジェロラ	日本の風景	フレスコ画
馬場 温子	縄文からの風～堆積～	紙、墨、水彩、アクリル
細谷 永子	地球の上でハンモックⅢ 地球の上でハンモックⅣ	紙、墨、アクリル

作家名	作品タイトル	素材
堀江 信一	流れる時の中に	木製パネル、麻袋、 石膏、金属パーツ
松本 征夫	春のレイク・ルイーズ ママへ 白い鹿は光の方向をめざす	キャンバス
マリコ タカハシ	ブラキオザウルスといくニケ アレキサンダーと愛馬ブケファラス 馬の置物のあるチュニジアの部屋	インクジェットプリント
三木 彩嘉	あこがれて…	アクリル、板
Mizukai Haruka	数	キャンバス、アクリル、 蠟燭、刺繍糸、砂等
三竹 康子	言葉で何を伝えたいのか？	アクリル、紙粘土
三井 雅彦	スクエアーU スクエアーO	アクリル
宮崎 則行	1月2日	写真
宮崎 光代	仲良し3人組 バースディケーキ	油彩
雅-Miyavi-	鏡花水月	アクリル、キャンバス
望月 恵子	降り注ぐ 紡ぐ 狐道	日本画
矢作 拓也	はじまりに逢う 廃憶	板
山内 ひろみ	タ・ブローム	ミクストメディア
柳沼 ちひろ	窓辺にたたずむ	画用紙、アクリル、水彩、 キットパス
吉澤 浄子	Blue やさしさを貰ったら	油彩、紙
吉田 美夜子	みんなで笑いあって 空き地に春の草	水彩、紙
羅米邪喇	北関東－未明の暗闇－2025	キャンバス、油彩

汎美展の特徴

- 公募推薦制**
＝無審査・無表彰
- ジャンル・キャリア等**
による区別をせず
展示位置を抽選で決定
- 作品の大きさ・点数は**
基本的に自由[※]
- 入場無料**

公募展における偏った審査と、階層制を廃し、会員の推薦と応募作品を、主として無審査で展示します。

日本画・洋画・版画・写真・具象・抽象等の区別なしに、一律に展示します。会員も一般出品者も区別せず、公平な抽選により展示位置を決定します。

平面作品の場合は、一人あたり幅5m×高さ4.8m以内での大きさ・点数は基本的に自由[※]です。大作1点に挑むもよし、小さなサイズを組み合わせて1点とする等、各コンセプトに応じた展示が可能です。

[※]下限等の条件はありますので、詳細は公式サイトに掲載の出品規定（http://www.hanbi.jp/kitei/）をご参照ください。

公的な場所での展覧会は無料が原則と考え、また、より多くの皆様に見ていただくために無料としています。